

# 社協だより

11.1

2020 No.89

〒876-0823 大分県  
佐伯市7255番地13  
佐伯市社会福祉センター  
TEL0972-24-2956  
FAX0972-22-9031

SAIKI SHAKYO

編集・発行 社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会  
E-mail/sashakyo@saiki.tv HP/http://sashakyo.or.jp



子育てサロン



笑顔満開



## しんめじま



ボールがたくさん♥



ミニミニ運動会が開催され、0歳から2歳までの親子が参加し、玉入れや体操などの競技を行いました。  
悩みを相談できる仲間づくりと、子ども同士が触れ合える子育てサロンに参加してみませんか。



【お問い合わせ】  
電話 22-2150 担当 肥川

目次

子育てサロン.....表紙
市民後見人養成講座.....2
あんしんサポート.....2
赤い羽根共同募金.....3
緊急情報キット.....3
地域の味(蒲江編).....4

このゆびとまれ(宇目地区).....4
杖のお礼.....4
地域づくり大作戦(下堅田地区).....5
第15回大分県地域福祉推進大会.....5
ぬりえコンテスト.....6
みんなの五七五.....6

寄付のお礼.....7
生活困窮者自立支援事業.....7
心配ごと・法律相談.....7
地域の鉄人(本匠編).....8

### ☆市民後見人とは？

認知症や障がいなどの理由で、判断能力が十分でない方を支援し、生活に必要な財産管理や契約などを市民の立場で行う人のことです。

※養成講座を受講した等一定の知識がある人の中から家庭裁判所が選任します。

### ☆なぜ市民後見人が必要か？

住み慣れた場所で安心して暮らすにはどうすることが一番良いのか市民目線で行うことができるからです。

# 市民後見人

## 養成講座

始まりました

佐伯市でも地域で支える人材や制度の担い手となる人材を育成するため市民後見人養成講座が始まりました。

今後、佐伯市社会福祉協議会では成年後見センター設立に向け取り組んでいきます。

ご存知ですか？

## あんしんサポート（日常生活自立支援事業）

判断能力が十分でなくなってきた方が、地域において安心した生活がおくれるように、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などのお手伝いをおこなう事業です。

### 具体的には…

- ・福祉のサービスを受けたいけどどうしたらいいかわからない
- ・公共料金の支払いがうまくできない
- ・お金を計画的に使えない
- ・通帳や印鑑を紛失してしまって困っている
- ・いろいろな書類が届くけれど内容がよくわからない

といった悩みを抱える方々を対象としています。



【お問い合わせ】電話 23-7450 担当 川井

# 赤い羽根 共同募金

10月1日に共同募金運動の  
スタートイベントとしてマル  
ミヤストア野口店前で街頭募  
金を行いました。

佐伯豊南高等学校生徒さん  
達の熱心な声かけにより、  
たくさんのあたたかな善意が寄せられました。  
ご協力ありがとうございました。



## 募金活動協力団体 (敬称略)

- 佐伯市民生委員児童委員協議会
- 大分県立佐伯豊南高等学校
- 佐伯市役所

## 会場提供 (敬称略)

- マルミヤストア野口店



# 『つながり ささえあう みんなの地域づくり』

## 歳末たすけあい募金にご協力をお願いします。

今年も12月1日より歳末たすけあい募金が始まります。  
お寄せいただいた募金は、地域福祉事業や、福祉団体の活動費へと助成されます。  
誰もが安心して地域で暮らせるよう、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



## 緊急情報キット

### 「緊急情報キット」って？

緊急情報キットは、氏名・  
生年月日など救急時に必要な  
情報や、緊急連絡先、かかり  
つけ医療機関・既往歴などの  
情報を書いたカードを、筒状  
のプラスチック容器に入れ、  
自宅の冷蔵庫に保管するもの  
です。



### ■ 配付対象者は？

佐伯市で暮らす70歳以上の  
一人暮らし高齢者の世帯の方  
や、高齢者のみの世帯の方等

### ■ 設置するにはどうしたら？

お近くの民生委員(こ)相談  
ください。

※新型コロナウイルスに留意し、実施します。



## 地域の味 ～蒲江編～

### 食欲の秋!!

佐伯市内には色々な地域の味がありますが、今回は、蒲江の海の恵みが詰まった栄養いっぱいのおいしい「すりみ」を紹介します。

みじん切りにした野菜を入れたり、レンコンを挟んで揚げるとシャキシャキした食感が楽しめます。

おススメは、すりみの吸い物です。いつもの吸い物が、すりみから出るだしにより格別のおいしさになります。ぜひ、お試しください♪



いつも明るく楽しいお話をありがとうございます!

今回すりみのことを教えてくれたのは、早川ツルエさん(90歳)です。

人と話をすること、行事に積極的に参加すること、おいしいものを食べることが元気の秘訣だそうです。これからもお元気でいてくださいね!!

蒲江は、人と人とのつながりが深く郷土愛に満ちています。蒲江の良さを大切にしながらいつまでも安心して暮らせるように地域の方と一緒にまちづくりをしていきたいと思ひます。(生活支援コーディネーター塩月)

## 元気アップ体操教室 “このゆびとまれ”

宇目地域の方を対象に「楽しくできる体づくり・健康づくり」を目指しながら実施しています。

1クール目は計6回開催し、おやつ作りや健康体操、ゲームをしながら楽しく体づくりを行うことができました。参加者からは「次が早く来ないかな」「みんなと会って話ができるから好き」という声も聞かれ、地域の方の楽しみの一つになっています。

- 会 場：宇目高齢者生活福祉センター内
- 対象者：宇目地域にお住いの方
- 日 時：第2・4火曜日 14:00～15:30
- 参加費：100円

※2クール目は11月10日(火)から開始します(全8回予定)

【お問い合わせ】電話 39-6789 担当 渡邊



めじろん体操がんばってます♪



調理実習を行います!

## 手づくりの杖をいただきました

下堅田地区、麻生徳(あそうあつし)様から、「地域の方の“健康づくり”に役立ててもらいたい!」と『手作りの杖60本』を頂きました。

この杖は、地域の介護予防に役立てていきたいと思ひます。ありがとうございました。



# 地域づくり大作戦

～遊びでつながりづくり～ in 下堅田



男女9名が参加

竹角地区の染矢イク子さん宅では、商店から卓球台をいただいたのをきっかけに、近所の人や散歩ですれ違う顔見知りの方を誘って、週4回午後2時から卓球を行っています。笑って話しながら球を追う姿は、若々しくてとても元気！



つう兄、ふじ姉と呼び合う様子は、雰囲気の良いが伝わります♪



いつも元気！  
ふじ姉登場！！

「ピンポンではない。卓球だ！」とみなさん胸を張って話していました。

人と人とのつながりは、助け合いや協力を生み、地域づくりの大切な一歩となります。

## 第15回大分県地域福祉推進大会

10月16日、第15回大分県地域福祉推進大会が、別府市「ビーコンプラザ」で開催されました。今大会で栄えある受賞をされた方々は以下のとおりです。おめでとうございます。皆さま方のますますのご活躍を祈念いたします。

### 大分県知事表彰

【ボランティア功労者又は功労団体】  
要約筆記サークル陽だまりの会

### 大分県知事感謝状

【ボランティア功労者又は功労団体】  
地域支援団体花てまりの会  
しろやま企画

### 大分県知事賞

【優秀老人クラブ賞】北中明寿会（佐伯）  
【老人クラブ指導者功労賞】福島 市子（佐伯）

### 大分県社会福祉協議会会長感謝状

【ボランティア功労者・功労団体】  
つな★ばんプロジェクト

### 大分県老人クラブ連合会会長表彰

【老人クラブ功労者】  
岩 瀬 三代子（蒲江）  
菅 谷 澄 夫（蒲江）

# 第2回ひとしずくちゃんわくわくぬいえ コンテスト入賞者紹介

今回のぬいえはハロウィンと運動会の2種類♪佐伯・上浦・弥生・蒲江の4児童館を利用している子どもたちが参加しました。小学4年生以上にはひとしずくちゃんのイラストを自由に描いてもらいました。

かわいく塗っているものや個性的なものなど、どの作品も素敵なものばかりでした。たくさんのご応募ありがとうございます！次回も参加してね♥



高学年部門

1位 山 咲月さん(4年)

2位 二瀬 海里さん(4年)

3位 甲斐 陽向さん(4年)



低学年部門

1位 おおはま あらたさん(2年)

2位 森脇 侑加さん(3年)

3位 そみや まさとさん(1年)



未就学児部門

1位 もり ひでかずさん(1歳)

2位 そね ゆいとさん(5歳)

3位 みやわき うたさん(3歳)

## みんなの五・七・五

たくさんのご応募ありがとうございました!!

広報委員による厳正な審査の結果、20作品をご紹介します。



インスタフォロー  
お願いしまあ♪



SASHAYOU

- コスモスを よけてきりなし 草をとる(中津留 東世)
- 人気なき 観音堂に 銀杏落つ(黒岩 春子)
- 夕立や コロナは去れと 泣く蛙(永田 ヨシ子)
- 朝夕の 涼しさ感じ 彼岸来る(首藤)
- 星のふる サロンの美女軍 ひまわりのごとく(西田 久美子)
- 秋空に 真一文字に 飛行雲(久寿米木 ヨシエ)
- ススキ揺れ どこか行きたい コロナでも(軸丸 國典)
- 小鳥たち 稲穂に向かって 集合だ(K・S)
- 赤とんぼ グルリとまわり 竿の先(吉田 宏)
- 朝霧に マスクつけずに 深呼吸(野口 喜代子)
- みそ汁に もぎたてカボス ひとしぼり(エッコばあばあ)
- 秋空や 園児の声も 空たかし(広瀬 光代)
- 子どもらの 芋ほり終えて 土えがお(シーちゃん)
- どんぐりを 拾うちいさな 背中追う(川元 玉子)
- みのりあき スタイル気にし やせがまん(村上 龍子)
- 名月に 高く遠くと なつかしむ(みっこちゃん)
- 秋空に 車庫の屋根越え 庭木伸び(松田 八重子)
- この時期に 心軽やか ウォーキング(中村 敬子)
- 川岸の 土手を彩る 彼岸花(友 正則)
- あかとんぼ 稲穂の上を 乱れ飛ぶ(近藤 保子)

## 香典返し

## 寄付のお礼

次の方々から、ご寄付をいただきました。  
紙面掲載にてご報告のうえ、心より厚くお礼申し上げます。  
(受付期間：令和2年8月8日から令和2年10月2日)

(住所)	(寄付者)	(故人)
<b>【佐伯】</b>		
中の島	池田 正裕 様	池田裕佳子 様
野岡町	藤田 洋一 様	藤田 和夫 様
青山	高橋 正孝 様	高橋 孝枝 様
木立	福泉 慶仁 様	福泉慶一郎 様
葛港	河野 正裕 様	河野 次生 様
星宮区	河野 徳寿 様	河野 長 様
<b>【上浦】</b>		
津井浦	亀井 孝信 様	亀井トミ子 様
<b>【弥生】</b>		
床木	河野 春代 様	河野 博行 様
井崎	渡辺千代美 様	渡辺ウメヨ 様
提内	五十川栄子 様	五十川福太郎 様
門田	川野 敬子 様	川野 昌弘 様
<b>【本匠】</b>		
三股	高野 伸秀 様	高野 正則 様

(住所)	(寄付者)	(故人)
<b>【宇目】</b>		
上津小野	小野 栄顕 様	小野 元夫 様
<b>【直川】</b>		
仁田原	三浦日出男 様	三浦 清美 様
<b>【米水津】</b>		
浦代浦	高宮 芳郎 様	高宮シゲ子 様
浦代浦	谷口志摩子 様	谷口 静作 様
<b>【蒲江】</b>		
楠本浦	中村美加江 様	小野ウメノ 様
楠本浦	小野 達也 様	山内 英子 様

### 一般寄付

木立 株式会社 親和電設  
代表取締役 岩崎 正史 様

## 生活困窮者 自立支援事業

暮らしのことや仕事  
のことで不安や困りご  
とがある場合、相談し  
てください。

相談は無料です

相談から自立まで継続して支援します  
～ひとりで悩まないで～

一緒に暮らす息  
子が引きこもっ  
ている。自分も  
高齢な為、将来  
が不安。

仕事をしたいけ  
ど働けるか心配。  
自分にあった仕  
事がみつからない。

家計のやりくり  
がうまくできず、  
保険料や公共料  
金が払えない。

母親の介護の  
ことが気にな  
って仕事を続  
けられるか不  
安。



【お問い合わせ】 佐伯市暮らしサポートセンター「きすな」  
(佐伯市社協内) 電話 23-7450

## 無料 民生委員による 心配ごと相談会

日頃の生活の中で起こる些細な出来事の相談等、  
内容は問いません。お気軽にお越しください。

担当支部	日付	時間	会場
佐伯	11/ 4(水)	13:30~16:00	佐伯市社会福祉センター
	1/ 6(水)	13:30~16:00	
蒲江	12/16(水)	9:00~12:00	蒲江地区公民館

## 要予約 弁護士の法律相談

日付	時間	弁護士	会場
11/19(木)	13:30~16:00	西山 巖	佐伯市 社会福祉 センター
12/17(木)	13:30~16:00	渡辺耕太	
1/21(木)	13:30~16:00	西山 巖	

※弁護士費用は、社会福祉協議会が負担いたしますので、**無料**です。

【お問い合わせ】 電話 23-7450 担当 真田

# 地域の鉄人

～安心・安全の野菜づくりを目指して～

本匠編

河原 孝治 さん

今回は、堂ノ間板屋地区で農業をされながら本匠農林産物生産組合「あぐり」（以下、あぐり）の組合長をされている河原孝治さんにお話をお聞きしました。

## ■農業と関わったきっかけを教えてください。

代々農家をしていたので、農家に生まれた以上、畑を作るのが使命だと思っています。

夏場は朝5時くらいから仕事をして、昼間は暑いため休憩を挟んでいます。雨の日も草取りや田んぼのあぜ切りなどを行っています。これからの季節は野菜洗いなど水にあたる作業が大変で、特に里いもなどは3月まで出荷するため指が切れないようにハンドクリームが欠かせません。

作った野菜を自分の家で食べるのはとても美味しいですし、なにより毎日の晩酌が楽しみで頑張っています。

## ■組合長をされている「あぐり」ですが、名前の由来は何でしょうか？

英語のアグリカルチャー（農業・農学）をもじって親しみやすいようにつけたんじゃないかなと思います。

## ■野菜作りに何かこだわりはありますか？

「安心・安全の野菜を提供したい」という思いから、初めから農薬を使わずに作っています。毎回作る野菜でも天候や温度が変わったりするので、本を読み込んだりデータをとって研究を重ねています。

## ■野菜づくりを通して、地域の方や佐伯市外の方と関わることはありますか？

昨年度、本匠のファンづくりを目的とした『本匠癒しの休日 日帰り体験 ヒーリングホリデー』に「あぐり」から野菜の提供などを行いました。大変美味しく喜ばれましたし、私自身とても印象に残る企画でした。

## ■最後にひとことお願いします。

「朝、収穫したキュウリが一番おいしいし、いい野菜ができた時は楽しいんよ。野菜に関しては、他人に負けたくないんよなあ。」と笑顔で話してくれました。

こだわりと愛情をもって作られた河原さんの野菜は、市内スーパーの野菜売り場で販売されています。ぜひ立ち寄ってみてくださいね。



河原 孝治 さん



取材時は夏野菜の収穫が落ち着き、これから本格的に冬野菜を育てていくと話されていました。



R1年6月に開催されたヒーリングホリデーの様子。



ヒーリングホリデーにて提供された野菜。艶があって美味しそうです。



市内スーパーの野菜コーナーの様子。